



16 成人と小児の血液疾患に対する自家移植＋同種移植症例数

解説	白血病などの血液悪性腫瘍の治療は高度な知識、技術、設備のある病院で行われる必要があります。その治療方法の一つに骨髄、末梢血幹細胞及び臍帯血を用いた移植があり、これらをまとめて「造血幹細胞移植」と称します。造血幹細胞移植は、心臓・肝臓・肺・脾臓・小腸の移植と比較すると、世の中で普及しつつあり、大学病院以外でも行われるようになりましたが、高度な医療を提供している指標であるといえます。												
実績	<table><thead><tr><th>年度</th><th>件数</th></tr></thead><tbody><tr><td>平成24年度</td><td>45</td></tr><tr><td>平成25年度</td><td>47</td></tr><tr><td>平成26年度</td><td>62</td></tr><tr><td>平成27年度</td><td>68</td></tr><tr><td>平成28年度</td><td>53</td></tr></tbody></table>	年度	件数	平成24年度	45	平成25年度	47	平成26年度	62	平成27年度	68	平成28年度	53
年度	件数												
平成24年度	45												
平成25年度	47												
平成26年度	62												
平成27年度	68												
平成28年度	53												
定義	成人および小児に対して施行された同種および自家、骨髄・末梢血幹細胞・臍帯血の移植の合計件数です。												

※本院独自の指標